学校番号	Ｔ３００５

平成31年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・服教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	３年次	All Aboard! English Communication Ⅱ（東京書籍）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

コミュニケーション英語Ⅱの授業は、英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う授業です。「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」という４技能の力をつけるため、聞いたり読んだりしたことを基に自分に関連付けて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業には積極的に参加しましょう。英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われているかということを意識して学習することが大切です。常に「英語をコミュニケーションツールとして使う」ということを意識して、必要な事項や伝えたい事項を相手に伝えること、相手の伝えたい事項のポイントを理解すること等を念頭に学習しましょう。音読はコミュニケーションのツールとして使う上でとても大切で楽しい部分でもあります。英語の自然なリズムやイントネーション等にも留意して、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２　学習の到達目標（CAN-DOリストによる該当学年の4技能の到達目標）

【第３学年】履修科目「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した副教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
特定の設定場面において、複数例の中から自分の考えに近いものを当てはめ、リズムやイントネーションを意識しながら口頭での簡単な受け答えをすることができる。	ロールプレイ	決まった表現や形式を用い、例文にならって複数のパターンで短い英文を書くことができる。	ワークシート 定期考査	キーワードやキーフレーズを示し、ゆっくりはっきり話されれば、紀州の語句や表現を使った短い文章を聞いて、概要を捉えることができる。	リスニング ワークシート	単語や句の意味、既習の文法事項を湾口に英文を短く区切りつつ意味を読み取った上で、全体の概要を理解することができる。 リズムやイントネーション等に注意しながら、手本にならってリピートすることができる。	定期考査 音読

３　学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	特定の設定場面において、複数例の中から自分の考えに近いものを当てはめ、リズムやイントネーションを意識しながら口頭での簡単な受け答えをすることができるかをロールプレイを行い評価する。	決まった表現や形式を用い、例文にならって複数のパターンで短い英文を書くことができるかをワークシートの記入や定期考査等で評価する。	キーワードやキーフレーズを示し、ゆっくりはっきり話されれば、既習の語句や表現を使った短い文章を聞いて、概要を捉えることができるかをリスニングテストにより評価する。また、リズムやイントネーション等の英語の音声的な特徴に注意しながら、手本にならってリピートすることができるかを音読テストにより評価する。	単語や句の意味、既習の文法事項を湾口に英文を短く区切りつつ意味を読み取った上で、全体の概要を理解することができるかをワークシートの記入や定期考査等で評価する。

上記に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	単元の目標	単元の目標	単元の目標
Lesson 6 (4時間)	世界遺産グレートバリアリーフが直面する問題について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・世界遺産グレートバリアリーフと、それが直面する問題に関心をもつ。 ・未来に残したい景色について英語で表現する。	・本文 ・Let's Try!	・世界遺産グレートバリアリーフと、それが直面する問題に関心をもっている。 ・未来に残したい景色について英語で表現している。	・Let's Tryへの取り組み
		「外国語表現の能力」			
		・未来に残したい景色について英語で表現し、説明する。	・本文 ・Let's Try!	・未来に残したい景色について英語で表現し、説明できる。	・Let's Tryの発表
		「外国語理解の能力」			
		・世界遺産グレートバリアリーフと、それが直面する問題に関する文を読み、内容をきちんと把握する。	・本文 ・Questions ・Reading Out	・世界遺産グレートバリアリーフと、それが直面する問題に関する文を読み、内容をきちんと把握することができる。	・本文 ・Reading Outの確認
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・世界遺産グレートバリアリーフと、それが直面する問題について理解する。 ・未来に残したい景色を英語で紹介することによって、様々な英語表現を学ぶ。 ・動詞の目的語になるif節についての基本的な意味と使い方を理解する。	・本文 ・Target ・Exercises	・世界遺産グレートバリアリーフと、それが直面する問題について理解している。 ・未来に残したい景色を英語で紹介することによって、様々な英語表現を学んでいる。 ・動詞の目的語になるif節についての基本的な意味と使い方を理解している。	・Exercisesの確認
Lesson 7 (4時間)	福島県いわき市とフラダンスの関係について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・福島県いわき市とフラダンスとの関係について関心をもつ。 ・身の回りの人や地域を元気付けるためにできることを英語で表現する。	・本文 ・Let's Try!	・福島県いわき市とフラダンスとの関係について関心をもっている。 ・身の回りの人や地域を元気付けるためにできることを英語で表現している。	・Let's Tryへの取り組み
		「外国語表現の能力」			
		・身の回りの人や地域を元気づけるためにできることを英語で表現し、説明する。	・本文 ・Let's Try!	・身の回りの人や地域を元気づけるためにできることを英語で表現し、説明できる。	・Let's Tryの発表
		「外国語理解の能力」			
		・福島県いわき市とフラダンスとの関係に関する文を読み、内容をきちんと把握する。	・本文 ・Questions ・Reading Out	・福島県いわき市とフラダンスとの関係に関する文を読み、内容をきちんと把握することができる。	・本文 ・Reading Outの確認
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・福島県いわき市とフラダンスとの関係について理解する。 ・身の回りの人や地域を元気づけるために使われる様々な英語表現を学ぶ。 ・知覚動詞について基本的な意味や使い方を理解する。	・本文 ・Target ・Exercises	・福島県いわき市とフラダンスとの関係について理解している。 ・身の回りの人や地域を元気づけるために使われる様々な英語表現を学んでいる。 ・知覚動詞について基本的な意味や使い方を理解している。	・Exercisesの確認

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	単元の目標	単元の目標	単元の目標
Lesson 8 （4時間）	ハリーポッターの映画の撮影地を訪れた結衣のメールから、その地方の特徴を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本でも非常に馴染み深いハリーポッターの映画の撮影地の風景や文化に関心をもつ。 ・自分の好きな場所について英語で表現する。	・本文 ・Let's Try!	・日本でも非常に馴染み深いハリーポッターの映画の撮影地の風景や文化に関心をもっている。 ・自分の好きな場所について英語で表現している。	・Let's Tryへの取り組み
		「外国語表現の能力」			
		・自分の好きな場所について英語で表現し、説明する。	・本文 ・Let's Try!	・自分の好きな場所について英語で表現し、説明できる。	・Let's Tryの発表
		「外国語理解の能力」			
		・日本でも非常に馴染み深いハリーポッターの映画の撮影地に関する文を読み、内容をきちんと把握する。	・本文 ・Questions ・Reading Out	・日本でも非常に馴染み深いハリーポッターの映画の撮影地に関する文を読み、内容をきちんと把握することができる。	・本文 ・Reading Outの確認
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本でも非常に馴染み深いハリーポッターの映画の撮影地であるコッツウォルズ地方の文化について理解する。 ・自分の好きな場所を紹介することによって、様々な英語表現を学ぶ。 ・関係副詞についての基本的な意味と使い方を理解する。	・本文 ・Target ・Exercises	・日本でも非常に馴染み深いハリーポッターの映画の撮影地であるコッツウォルズ地方の文化について理解している。 ・自分の好きな場所を紹介することによって、様々な英語表現を学んでいる。 ・関係副詞についての基本的な意味と使い方を理解している。	・Exercisesの確認
Lesson 9 （4時間）	多くの人に愛されるチョコレートの原料であるカカオの厳しい現実について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・チョコレートの原料であるカカオの厳しい現実とフェアトレードについて関心をもつ。 ・自分の関心がある食糧事情について、根拠を示しながら英語で表現する。	・本文 ・Let's Try!	・チョコレートの原料であるカカオの厳しい現実とフェアトレードについて関心をもっている。 自分の関心がある食糧事情について、根拠を示しながら英語で表現している。	・Let's Tryへの取り組み
		「外国語表現の能力」			
		・自分の関心がある食糧事情について、根拠を示しながら英語で表現し、説明する。	・本文 ・Let's Try!	・自分の関心がある食糧事情について根拠を示しながら英語で表現し、説明できる。	・Let's Tryの発表
		「外国語理解の能力」			
		・チョコレートの原料であるカカオの厳しい現実とフェアトレードに関する文を読み、内容をきちんと把握する。	・本文 ・Questions ・Reading Out	・チョコレートの原料であるカカオの厳しい現実とフェアトレードに関する分を読み、内容をきちんと把握することができる。	・本文 ・Reading Outの確認
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・チョコレートの原料であるカカオの厳しい現実とフェアトレードについて理解する。 ・自分の関心がある食糧事情を説明することによって、様々な英語表現を学ぶ。 ・使役動詞についての基本的な意味と使い方を理解する。	・本文 ・Target ・Exercises	・チョコレートの原料であるカカオの厳しい現実とフェアトレードについて理解している。 ・自分の関心がある食糧事情を説明することによって、様々な英語表現を学んでいる。 ・使役動詞についての基本的な意味と使い方を理解している。	・Exercisesの確認

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	単元の目標	単元の目標	単元の目標
Lesson １０ （４時間）	オランダのデザイナーのマスード・ハッサーニさんと彼のデザインしたマイン・カフォンについて学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・オランダのデザイナーのマスード・ハッサーニさんと彼のデザインしたマイン・カフォンについて関心をもつ。 ・身の回りの社会や世界で起こっていることを英語で表現する。	・本文 ・Let's Try!	・オランダのデザイナーのマスード・ハッサーニさんと彼のデザインしたマイン・カフォンについて関心をもっている。 ・身の間和英の社会や世界で起こっていることを英語で表現している。	・Let's Tryへの取り組み
		「外国語表現の能力」			
		･身の回りの社会や世界で起こっていることを英語で表現し、説明する。	・本文 ・Let's Try!	･身の回りの社会や世界で起こっていることを英語で表現し、説明できる。	・Let's Tryの発表
		「外国語理解の能力」			
		・オランダのデザイナーのマスード・ハッサーニさんと彼のデザインしたマイン・カフォンに関する文を読んで、内容をきちんと把握する。	・本文 ・Questions ・Reading Out	・オランダのデザイナーのマスード・ハッサーニさんと彼のデザインしたマイン・カフォンに関する文を読んで、内容をきちんと把握することができる。	･本文 ･Reading Outの確認
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・オランダのデザイナーのマスード・ハッサーニさんと彼のデザインしたマイン・カフォンについて理解する。 ・身の回りや社会や世界で起こっていることを説明する、様々な英語表現を学ぶ。 ・分詞構文についての基本的な意味と使い方を理解する。	･本文 ・Target ・Exercises	・オランダのデザイナーのマスード・ハッサーニさんと彼のデザインしたマイン・カフォンについて理解している。 ・身の回りや社会や世界で起こっていることを説明する、様々な英語表現を学んでいる。 ・分詞構文についての基本的な意味と使い方を理解している。	･Exercisesの確認